



bisque

清楚で、美しい白磁の器を連想させるペンダント照明です。轆轤で土を挽きあげたように、のびやかで端整な姿を描きました。素焼きの風合いを感じられるように、シェードの表面にはわずかな凹凸をつけて塗装し、儂げな存在感を持つ造形物として宙に浮かびます。シェードは東京都江戸川区の「へら絞り」の技術で成形しています。「へら絞り」とは金属の平板を回転させながら金型に押し当てて、同心円の立体物に成形してゆく手づくりの金属加工技術です。例えば、宇宙開発のロケットの先端部やパラボラアンテナなど様々な分野でへら絞りの技術が使われています。へら絞りに限らず、陶磁器や漆器の木地の轆轤、ガラスの宙吹きなど、日本のものづくりには、轆轤や回転させて成型する考え方が古くから多用されていることが分かります。

工場を訪問した時、私たちの目に留まったクラシックのオーケストラで使う打楽器のティンパニーの金型を使用して、ペンダント照明を作ることに挑戦しました。ティンパニーの金型を使用しつつも、私たちのエッセンスを付加するために、製品本体の80%はティンパニーの金型から、残りの20%は私たちが金型を製作しました。1つの製品を2つの金型で絞り、それを繋いで製品を一体に仕上げるのが今回の最大のテーマでした。全5サイズを用意したbisqueの中でも、大型ペンダントはティンパニーの金型を活かし、他のサイズはオリジナル型で製作しています。

bisqueは英語で「素焼の陶磁器」という意味があります。へら絞りをしたアルミの本体は白い素焼の陶磁器を思わせる肌合いにしたいと思い、塗装職人によって、薄くて軽いアルミの素地を吹き付け塗装で仕上げてもらいました。

bisque

TIME & STYLE



BIS-01 ペンダントライト
φ250×H209

55,000 (50,000)



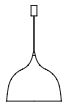
BIS-02 ペンダントライト
φ320×H268

71,500 (65,000)



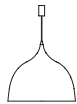
BIS-03 ペンダントライト
φ460×H385

104,500 (95,000)



BIS-04B ペンダントライト
φ629×H565

198,000 (180,000)



BIS-05B ペンダントライト
φ777×H690

264,000 (240,000)

φ (直径)
H (高さ)

寸法単位：mm

価格は日本円
() は税抜き価格

【電気仕様】

電圧：100V

白熱電球：

BIS-01：E17/60W 以下

BIS-02~05：E26/60W 以下

推奨 LED 電球：上記白熱電球相当

/ 電球色 広配光

コード：白色 1.5m

/ コード長さ調節可 (約 0.6m)

/ 引掛シーリング

/ フランジカバー：円柱形

/ φ 67 × 120mm (白つや消し)

調光：不可

付属電球：なし

重量：

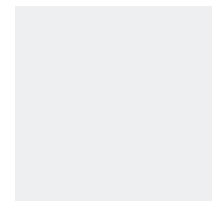
BIS-01：約 0.6kg

BIS-02：約 0.9kg

BIS-03：約 1.5kg

BIS-04：約 3.3kg

BIS-05：約 4.5kg



アルミ

マットホワイト